



# 学校だより 3月号

石川小学校スローガン

「みどり・ふれあい・すこやか 笑顔いっぱい 石川の子」

令和2年2月28日  
横浜市立石川小学校  
校長 寺園 淳

## 新しいスタートに向けて

校長 寺園 淳

自然園の梅の木が白やピンクの花を咲かせ、春の訪れを感じさせています。子どもたちはまもなく学校生活のまとめの時期を迎えます。

さて、保護者の皆様、地域の皆様には昨年11月に学校評価アンケートにご協力をいただきました。その中の項目の一つとして、「石川魂」についてのイメージを伺いました。お寄せいただいた回答には146年の伝統をもつ石川小学校ならではの思いが詰まっていました。いくつかご紹介すると、一つの目標に向かって思いを一つにして頑張る、自校を愛する気持ちとプライド、強い心、前に進む気持ち、郷土愛の醸成、よき伝統の継承などでした。これらは石川の子どもたちに必要とされる力ではないかと考えます。

そこで、令和2年4月より完全実施される学習指導要領を見据え、新しい学校教育目標を次のように定めます。

### 学校教育目標 「石川魂」

- 最後までねばり強く頑張る子
- 自分や友達の思いを大切に、協働する子
- 自分たちのまちを愛する子

そして「石川魂」を具現化するために育む力を次のように考えました。

知：知識・技能を身につけ、共に学び合い、知恵をはたらかせて生きる力

徳：自他のよさを生かし、互いを大切にする心

体：進んで運動に親しみ、心身ともに健康で、たくましく生きる力

公：自分たちの地域を愛し、地域の一員として共にかかわることができる力

関：互いの違いを尊重し、共生する力

「石川魂」は誰もが口にすることができる言葉です。そしてそこに示す子ども像を子どもと教師がそれぞれ理解し、学習や活動の中で学校教育目標を意識し取り組むことで、具現化することができると考えます。来年度より「石川魂」を合い言葉のように様々な場面で使えるようにしていきます。校長として、子どもたちが目標に向かう姿を期待しています。

まもなく6年生が卒業に向けての「学習」を開始します。小学校生活のまとめの卒業式を「小学校生活最後の授業」として学んでくれることを期待しています。また、学習を一緒に進めるのが5年生と4年生です。6年生が背中で見せる姿から学び、来年度の石川小学校のリーダーとして成長することを願っています。

本年度も残すところ一か月となりました。保護者の皆様、地域の皆様には子どもたちのためにご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。教職員一同、まとめに向け、力を注いでまいります。よろしくお願いいたします。